

第4回日進市小中学校適正規模等検討委員会 議事録

日 時 令和2年8月25日(火) 午後2時から午後2時40分まで  
 場 所 日進市役所 4階 第2会議室  
 出席者 吉崎一人(愛知淑徳大学)、浅井政己(蟹甲区長)、山本博樹(藤島区長)、  
 横井裕子(香久山区長)、吉井竜良(岩崎台区長)、前田奈七(令和元年度相野山小学校PTA母親代表)、大津正仁(赤池小学校長)、説田正(日進東中学校長)、島村紀代美(公募委員)、基優子(公募委員)  
 欠席者 3名 小寺博(令和元年度相野山小学校PTA会長)、大屋芳郎(令和元年度東小学校PTA会長)、芦野留美(令和元年度東小学校PTA母親代表)  
 事務局 市川秋広(学習教育部長)、加藤慎司(学習教育部次長兼教育総務課長)、  
 後藤幸宏(学校教育課長)、伊藤美乃里(教育総務課課長補佐)、石井智史(教育総務課係長)、山田優子(教育総務課主事)  
 傍聴の可否 可  
 傍聴の有無 有 8名

次 第 1 あいさつ  
 2 議題 児童生徒数の推計結果及び各学校の適正化の検討について  
 3 その他

配付資料 ・次第  
 ・日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針【資料1】  
 ・日進市立小中学校の適正規模等検討委員会の位置付け【資料2】  
 ・市内学区児童生徒推計資料【資料3】  
 ・推計資料の見方【資料4】  
 ・小学校の通学区域と行政区【資料5】

発言者	発言内容
事務局	(あいさつ)
委員長	<p>前回、第3回会議では、「児童生徒数の推計結果及び各学校の適正化の検討」を、西小学校、東小学校、北小学校、香久山小学校、竹の山小学校、日進中学校、日進西中学校、日進北中学校について行いました。</p> <p>本日は、第4回ということで、引き続き、残りの学校について、児童生徒の推計値を基に検討を進めていくこととなりますので、よろしくお願ひします。</p> <p>なお、本日は小寺委員、大屋委員、芦野委員が欠席とのご連絡をいただいておりますが、委員の半数以上の出席がありますので、会議は成立といたします。</p> <p>では、議事を進行させていただきます。</p> <p>本委員会は傍聴を受け付けております。傍聴希望者がおみえですか。</p>
事務局	8名の傍聴希望があります。

委員長	委員の皆様の同意を得て入室を許可したいと思いますのですが、よろしいですか。
委員	(異議なし)
委員長	傍聴者をお通しください。 傍聴の方は、傍聴のマナーをお守りいただきますようお願いいたします。
委員長	それでは、議事に入ります。 次第の2「児童生徒数の推計結果及び各学校の適正化の検討について(継続)」に入ります。本日は、南小学校からです。では、事務局から説明をお願いします。
事務局	(南小学校の推計結果の説明) 規模としては、市内でも一番児童数の多い学校となっております。令和5年度がピークとなっていて30クラスとなりますが、その後の児童数は減少していきます。
委員	学校規模は大規模校が続いていますが、適正規模にするような対策はないのでしょうか。資料は平成30年以降の数値ですが、それ以前も大規模校だったのでしょうか。
事務局	南小学校につきましては、平成30年以前も大規模校の状態ですが、すぐに適正規模にする必要はないと考えています。
委員	1校に900～1000人の児童がいる状況は、先生も子どももお互いのことが分からない状態が増えると思います。その状態が本当に問題ないと言えるのか心配なので、意見として述べさせていただきます。
委員	施設利用可能教室数に特別支援教室が含まれているということでしたが、特別支援教室が現状どのような状況で、将来的に普通教室を増やす場合に、「はな」や「にじ」のクラスは利用可能教室になるのか平面図からは分かりにくいので、もし分かれば教えてください。 また、特別支援が必要な児童が増えている中で、特別支援教室を2クラス(そら1、そら2)として固定させてしまっているのでしょうか。普通教室に通っていても福祉施設を利用している児童も増えている状況なので、通級学級を将来的に導入するというものを検討した場合や、何かしらのケアを必要とした場合などに備えて余裕教室を確保したほうが良いと考えます。 また地域の状況ですが、南ヶ丘では、住宅の建て替えが多くなっており、折戸町高松ではミニ開発も行われているため、日進駅西区画整理事業が始まることも見据えて、今後の児童数の変化には危機感があります。 教室が不足する場合は、プレハブ校舎を建てることや、梨の木小学校への学区の変更などを検討することになると思います。推計では、減少

	していく見込みとありますが、大規模校でありますので、注視する必要があると思います。
委員	<p>南小学校は同じ学校規模が続いていますが、先が読めないため、本来は適正規模の状態が望ましいですが、急いで手を入れるのではなく、しばらくは慎重に推移を注視することが大切だと思います。児童数もそうですが、それ以上に内訳の構成が変わることで学校活動が変わりますので、構成が重要になると考えています。</p> <p>南小学校について、早急な学区の見直しの必要はないと思いますが、推移は注視する必要があると思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。この学区は危機感を持って、毎年実数をしっかり監視して、推計値から大きく外れることがあれば、早急に対応することとしたいと思います。ただ、現時点では学区の変更のような適正化を図る必要はなく、今後の動向に注視することとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	(異議なし)
委員長	では、次に相野山小学校の検討に移ります。
事務局	(相野山小学校の推計結果の説明)
委員	<p>特に問題ないと思いますが、新しい区画整理地から通学するには遠いのではないかと心配されます。学区の遠さが規定を超えていないかどうか確認してほしいと思います。</p>
委員長	<p>相野山小学校については学区の見直し等の必要はなしということとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	(異議なし)
委員長	では、次に梨の木小学校の検討に移ります。
事務局	(梨の木小学校の推計結果の説明)
委員	<p>今の状況であれば手を入れる必要はないと思いますので、今後何かあれば対応することとし、このままでよいと思います。</p>
委員長	<p>それでは梨の木小学校については、推計値を見る限り何かしらの対応をする必要はなしとしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	(異議なし)
委員長	では、次に日進東中学校を検討したいと思います。
事務局	(日進東中学校の推計結果の説明)
委員長	<p>日進東中学校は将来的に区画整理の影響が出る可能性がありますので、注視する必要があるとあります。</p>
委員	(意見なし)

委員長	<p>それでは、日進東中学校については、現時点では適正化を図る必要はなし、今後の動向に注視するということとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
委員長	<p>では、次に赤池小学校を検討したいと思います。</p>
事務局	<p>(赤池小学校の推計結果の説明)</p>
委員	<p>学校横に大きなマンションが建設中で、そのようなマンションが学区の中にいくつか建設される予定です。購入される家族構成等の情報が分かればよいのですが、実際には売り出してからでないとわからない状況です。来年、再来年で教室が足りなくなることはないと思いますが、集合住宅が建つことで状況が変わるため、いつ教室が不足するかというのは心配です。</p> <p>ただ、赤池小学校は国道 153 号線の影響で通学区域の調整が難しく、将来、危惧される状況を学区の見直しを図ることで解消することは難しいと思います。</p>
委員	<p>赤池小学校の児童数は読めないところがあるということだと思います。赤池小学校は、すでに5階まで積み増して増築しており、6階への増築は考えにくく、プレハブ校舎も建設する余地がないように見えます。余裕教室については、放課後子ども教室や児童クラブの今後の状況も思料しますと、何らかの対処が必要になってくると思います。また、推計では、1学級の児童数が40人近くになる学級が増えていく傾向が見られますので、学級運営への影響も気になります。前回、西部にはもう一つ小学校が必要ではないかと発言しましたが、30億から50億という莫大な費用がかかりますし、学校を建設するという事は簡単なことではありませんけれども、放課後児童対応も含めて、フォローアップする何らかの設備が必要になってくるエリアだと思います。</p>
委員	<p>特別支援学級で2教室使用されています、2教室に4クラスを配置している状況です。2015年時は、2教室に3クラスだったと思いますので、特別支援を要する児童が増えるのではないかと思います、その余裕分も必要なのではないかと思います。</p> <p>また、見取り図を見て、5階建てというのはとても驚きました。火事の時に5、6年生の児童の安全は確保されるのでしょうか。普段の学校生活においても既に支障が出ているのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>小学校の場合は1時間目、2時間目の間には20分、25分の休み時間を設けており、赤池小学校でも外で遊ぶ児童が多いです。児童一人一人に対して聞き取りを行っているわけではありませんが、5階建ての校舎だからと言って、特に問題があるとは言えないと思います。</p>

	<p>また安全面について、二次避難で実際にグラウンドに避難することになるとは思います。現状、全校児童 801 人が 5 分以内に避難することができます。実際に使用したことはありませんが、5 階には避難袋が設置されていますので、今後、避難袋を使った訓練の必要性も考えています。このように学校側では、緊急時に想定されることに対して対策を進めているところです。</p>
委員長	<p>極端に他の小学校に比べて問題があるとは言い切れないということですか。他はよろしいでしょうか。</p> <p>(少し間あり)</p> <p>推計値を見る限り手を入れる必要はないということになりますが、毎年しっかりチェックしていかないと、一年で大きく変わってしまう可能性もあります。</p>
委員	<p>マンション建設を加味した推計だと思いますが、箕ノ手に空き地があるので、ここに学校を建設していただきたいと思います。前回の会議で他の委員からも意見のありましたように、小中学校併設校を建設するのがベストではないかと思います。</p>
委員長	<p>推計上では、すぐに教室数が不足することにはなりませんので、南小学校の検討時にもありましたとおり、この時点での状況においては何かしらの対応は必要ないとし、今後の動向に注視することとしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
委員長	<p>ありがとうございました。以上で、すべての学校の検討は終了しました。今後の流れはどのようになりますか。</p>
事務局	<p>今回すべての学校の検討をしていただきまして、学区の見直し検討という方針が出た学区につきましては、学区検討部会を立ち上げまして、その部会による学区の見直しについての意見を整理し、本委員会に報告するとともに、本委員会として、適正化の検討結果を意見書として教育委員会に提出するため、再度委員の皆様にお集まりいただき、意見書案についてご検討いただきたいと思います。</p>
委員長	<p>全体を通してご質問等ありませんか。</p>
委員	<p>2 点お話をさせていただきます。前回、日進北中学校、竹の山小学校、北小学校、香久山小学校の学区を検討した際にお話しすべきことでしたが、岩崎台の子どもは香久山小学校から中学校進学時に分断されて、北中学校へ通学することになり、心の負担が大きいという声を聞きます。そのため、学区を検討される際に、竹の山小学校への学区へ変更するなど、分断の必要がないような方法も検討いただきたいと思います。</p>

	<p>2点目ですが、少人数学級の検討についてです。平成20年に中学校1年、小学校1、2年生の少人数学級が実現して以来、間が空いていますが、コロナの関係で全国市長会等でも少人数学級に対して要望が出ている状況です。</p> <p>国や県が35人学級を進める可能性が高い状況で、日進市で少人数学級を実現しようとした場合、今の学校施設の状況で可能なのでしょうか。35人学級にする場合に実現可能なのか、一度確認しておいたほうが良いのではないかと思います。</p>
委員長	<p>岩崎台区の学区と、少人数学級についてのご意見をいただきました。少人数学級のシミュレーションについては、事務局の方でご対応をお願いします。その他、ご質問等ありませんか。</p>
委員	(意見、質問なし)
委員長	それでは、事務局へお返しします。
事務局	<p>各委員の皆様、長時間にわたり熱心にご審議いただきありがとうございました。以上をもちまして、第4回日進市立小中学校適正規模等検討委員会を閉会いたします。</p>